

<ご参考資料>

次世代を担う若手ソムリエを選ぶ「第9回 J.S.A.ソムリエ・スカラシップ」を エノテカ株式会社 ワインショップ事業部・河 獠(ハ リョウ)が受賞！

エノテカ株式会社

一般社団法人日本ソムリエ協会による若手ソムリエの育成、輩出を目的とする「第9回 J.S.A. ソムリエ・スカラシップ」の公開審査が、2020年1月30日(木)にホテル雅叙園東京(東京・目黒区)にて開催されました。

一次審査(100名参加、通過者33名のうち8名がエノテカ社員)と二次審査を通過した12名(うち3名がエノテカ社員)が最終審査に臨みました。公開審査の結果、当社ワインショップ事業部、渋谷ヒカリエ ShinQs 店勤務の河 獠(ハ リョウ)が「J.S.A. ソムリエ・スカラシップ」3名のうち一人として選出されました(ほか2名は、山田琢馬氏<パレスホテル東京>、大葎原風子氏<株式会社ティエリー・マルクス・ジャパン>)。今後、“次世代を担う若手ソムリエ”として、様々な海外研修やセミナーに参加し、ワイン業界の活性化に貢献する最前線スタッフとして活動してまいります。

エノテカ社員の「J.S.A. ソムリエ・スカラシップ」受賞は2017年から4年連続となります。

エノテカ社員一同は、スタッフ一同これからもより一層ワインの知識や技術を高め、ワインのプロフェッショナルとしてサービスを提供し、お客様の豊かなワインライフに貢献できるよう努めてまいります。



左から、山田琢馬氏、大葎原風子氏、河 獠(画像提供：一般社団法人日本ソムリエ協会)

※ご参考

■ 「J. S. A. ソムリエ・スカラシップ」について

本大会は次世代を担う若手ソムリエの育成、輩出することを目的とし、若手のコンクール参加機会の創出により、知識・技術向上の研鑽、また地域を超えた交流、情報交換の場をつくり、業界全体の活性化を図るものです。

スカラシップというネーミング及び主旨は、より幅広く、多くのソムリエの参加を促すと共に、一時的な成果を讃えるものではなく、継続的な努力と将来を見据えたチャレンジに期待と支援をしていくためです。

※2019年4月1日時点で20歳以上、27歳以下の方を対象。

〈一般社団法人日本ソムリエ協会 HP より〉

以上